

2019. 4

(島根県道づくり調整会議)



## 道づくりだより 第134号



### -Contents-

1. 第1回しまねおすすめドライブロードコンテストについて  
(道路建設課、道路維持課、高速道路推進課)
2. 「ハートフルしまね」の紹介 (道路維持課)
3. 「山陰道須子～田万川」アンケート調査への協力をお願い (高速道路推進課)
4. 大手前通り (都市計画道路城山北公園線) の「なんじゃもんじゃ」の花が見頃を迎えました (都市計画課)

## 第1回しまねおすすめドライブロードコンテストについて

前号で入賞作品を紹介させていただいた標記のコンテストについて、今回は、惜しくも入賞には至らなかったものの、最終選考まで残ったおすすめドライブロードについてご紹介します。

どれも素晴らしい道路ばかりですので、機会があればドライブしてみてください。

(主) 松江木次線 松江市西嫁島町

(松江県土整備事務所)



ぱっと広がる大空と宍道湖が「気持ちいい」

(都) 城山北公園線

松江市殿町～松江市学園2丁目

(松江県土整備事務所)



ほぼ直線で渋滞もなくスムーズかつ快適な走行が可能

国道431号 松江市秋鹿町

(松江県土整備事務所)



直線区間の2車線でストレスなくドライブできる

(主) 松江鹿島美保関線 松江市島根町野波

(松江県土整備事務所)



野波海水浴場のすばらしい景色が飛び込んで来る

(主) 松江木次線

松江市忌部町～雲南市大東町海潮

(雲南県土整備事務所)



ゆるやかな登坂の先にある田園風景。どこまでもこの坂道を走っていきそうなくらいに気持ちがいい

(一) 石見空港線 益田市高津町

(益田県土整備事務所)



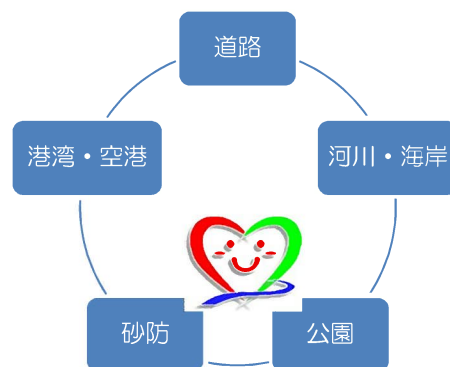
石見空港を出発してすぐに日本海が見え高島が眺望できる



# 「ハートフルしまね」の紹介

## ○「ハートフルしまね」とは

島根県では、平成21年度から「ハートフルしまね(島根県公共土木施設愛護ボランティア制度)」というボランティア団体の支援制度を設け、県が管理する道路・河川・海岸・公園・砂防施設・港湾・空港施設等におけるボランティア活動を支援しています。



## ○「ハートフルしまね」について



このうち、県が管理する道路については、以前から「ハートフルロードしまね」としてボランティア団体を支援していました。道路の草刈・美化活動をされる団体を、県が「愛護団体」として認定し、看板の設置・交付金の交付・保険への加入等に関する支援をしています。

平成31年3月現在、660団体が「ハートフルしまね」(道路)の愛護団体に認定されています。

## ○活動に必要な経費が支給されます

美化活動については、ゴミ袋、軍手、苗、種、肥料などにかかる経費を交付金として交付しています(上限10,000円まで)。

また、草刈活動についても、活動にかかる経費を交付しています(年間100㎡あたり1,500円×面積×回数(年2回まで))。



## ○保険に加入しているので万一の事故の時にも安心です

ハートフルしまねの団体の活動にあたっては、構成員の皆さんを対象に、傷害保険・賠償責任保険に加入してもらっています。これにより、例えば、活動中に自分がけがをした場合、誰かにけがを負わせてしまった場合など保険の対象となります。

◎詳しくは、最寄りの県土整備事務所、または島根県土木部道路維持課までお問い合わせください。

◎島根県HPで団体の紹介をしています。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/volunteer/>

# 「山陰道 須子～田万川」アンケート調査への協力をお願い

現在、国土交通省において益田市須子町～小浜を結ぶバイパス案に関するアンケート調査を実施しています。

山陰道が観光や産業の振興に役立つ道路となるよう、アンケート調査にご協力をお願いします。

国土交通省からのお願い

Hamada Office of River and National Highway

## 山陰道(須子～田万川)の道路計画

# 第2回 アンケート調査

実施中

## 「須子～小浜」の対策案について

アンケート実施期間 ▶ 平成31年3月27日 ～ 5月17日(金)まで

### アンケート調査の目的

山陰道は、山陰地方の地域経済の活性化、観光の振興、災害に強い道路ネットワークの確保を主な目的として整備を進めています。

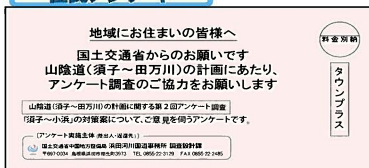
今回のアンケートは、須子～田万川間のうち、**須子～小浜間の対策案(別線バイパスルート帯案)**を検討する際に**配慮すべき(重要)**と思う事項等について、ご意見を伺うものです。



### アンケート調査方法

地域住民の方には「住民アンケート」、事業所および企業の代表者の方には「事業所・企業アンケート」を郵送しています。下に示すような封筒が届いておりましたら、回答はがきに回答をご記入し、郵便ポストに投函をお願いします。

#### 住民アンケート



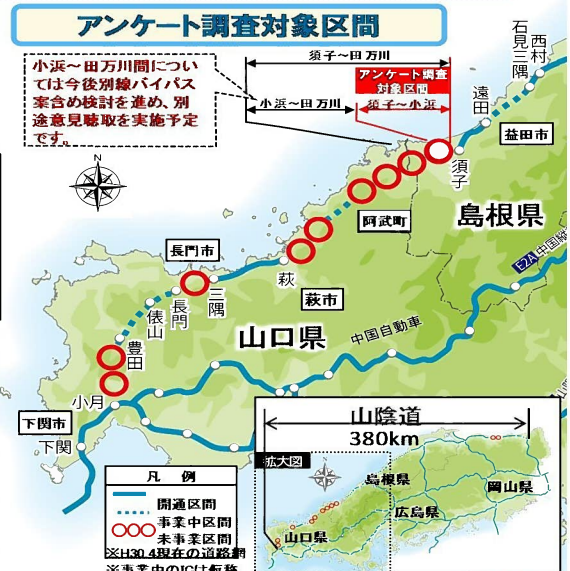
#### 事業所・企業アンケート



#### アンケート対象者

アンケート対象者	実施方法
周辺地域にお住まいの方	●ご自宅にアンケートを郵送させていただきます。 □益田市(旧益田市)の全戸 □萩市(旧田万川町、旧須佐町)の全戸
その他の地域にお住まいの方	●「道の駅」や公共施設等にアンケートを設置しています。 ●WEBアンケートで回答いただくことも可能です。
沿線地域及び周辺地域の事業者	●事業所にアンケートを郵送させていただきます。
道路利用者の方など	●「道の駅」や公共施設等にアンケートを設置しています。 ●WEBアンケートで回答いただくことも可能です。

※「道の駅」や公共施設等のアンケート常設箇所は、一覧表を裏面に記載しています。



スマホからも参加できます!



アンケート調査にご協力をお願いします!

WEBアンケートはこちらから▶ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/sanindo/>

アンケートのお問い合わせ先 実施主体 国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所 調査設計課 電話 0855-22-3129



# 「道の駅」 公共施設等のアンケート常設箇所一覧

県	市町村	施設名	県	市町村	施設名
島根県	浜田市	浜田市役所 本庁	山口県	萩市	萩市役所 本庁
		浜田市役所 金城支所			萩市役所 川上総合事務所
		浜田市役所 旭支所			萩市役所 田万川総合事務所
		浜田市役所 弥栄支所			萩市役所 むつみ総合事務所
		浜田市役所 三隅支所			萩市役所 須佐総合事務所
		島根県 浜田県土整備事務所			萩市役所 旭総合事務所
		「道の駅」 ゆうひパーク浜田			萩市役所 福栄総合事務所
		「道の駅」 ゆうひパーク三隅			山口県 萩土木建築事務所
	益田市	益田市役所 本庁		「道の駅」 ゆとりパークたまがわ	
		益田市役所 美都総合支所		「道の駅」 萩一まーと	
		益田市役所 匹見総合支所		「道の駅」 萩往還	
		島根県 益田県土整備事務所		「道の駅」 萩さんさん三見	
		「道の駅」 サンエイト美都		「道の駅」 ハピネスふくえ	
		「道の駅」 匹見峡		「道の駅」 うり坊の郷	
	津和野町	津和野町役場 本庁		「道の駅」 あさひ	
津和野町役場 津和野庁舎		阿武町役場 本庁			
「道の駅」 シルクウェイ日原		阿武町役場 福賀支所			
「道の駅」 津和野温泉なごみの里		阿武町役場 宇田郷支所			
国土交通省 浜田河川国道事務所		「道の駅」 阿武町	国土交通省 山口河川国道事務所		

## 須子～小浜間の対策案について、別線バイパス3ルート帯（案）を検討しています。これについてご意見をお伺いします。

➢ 今回は須子～小浜間についてご意見を伺うものです。小浜～田万川間については有識者委員会意見を踏まえ、今後別線バイパス案含め検討を進め、別途意見聴取を実施予定です。



- 別線バイパス : 【案A】須子～小浜間を最短で結びつつ萩・石見空港へのアクセス性を優先したバイパス案
- 別線バイパス : 【案B】須子～小浜間を短く結びつつ産業拠点(石見臨空ファクトリーパーク・国営農地)へのアクセス性も考慮したバイパス案
- 別線バイパス : 【案C】須子～小浜間の産業拠点(石見臨空ファクトリーパーク・国営農地)へのアクセス性を優先したバイパス案
- 別線バイパス : 中間IC設置箇所案

## 大手前通り(都市計画道路 城山北公園線)の 「なんじゃもんじゃ」の花が見頃を迎えました



平成30年8月に完成した大手前通りのシンボルツリーである「なんじゃもんじゃ」約40本が開花し、見頃を迎えましたので、ご紹介させていただきます。



南田町付近

「なんじゃもんじゃ」は、北東アジアの限られた地域に分布するモクセイ科の植物で、日本では長崎県と岐阜県などの一部地域にだけ自生しています。

毎年5月上旬に一斉に開花し、真っ白な花が木全体を覆い、まるで新緑の季節に雪が降り積もったかのように、とてもきれいです。

この美しい風景を楽しむのは、開花してから10日間程度です。



### 大手前通りの シンボルツリー

#### 松江のなんじゃもんじゃのルーツ

松江のなんじゃもんじゃ(別名:ヒトツバタゴ)は、松江市出身の杉坂治さんが、現在の韓国光州市で自生樹から採種し育てたなんじゃもんじゃの苗木を昭和15(1940)年に故郷松江市へ寄贈されたものです。

杉坂さんは、朝鮮半島に渡り長年造林行政に携わっていましたが、定年退官にあたり、なんじゃもんじゃをはじめ現地の珍しい木々をたくさん寄贈されました。



米子町付近

大手前通り全体の「なんじゃもんじゃ」を見ることができるのは全線完成後初めてです。ゆっくりと散歩していただき、松江の見どころの一つとして、皆様に楽しんでいただけることを願っています。

また、大手前通りには、発掘調査により明らかになった城下町松江の歴史を後世に伝えるための案内看板も各所に設置してありますので、歴史にも触れていただければ幸いです。